サッカー 第95回全国高校選手権 3日 3回戦(駒沢陸上競技場ほか)

10年度大会同じ3回戦敗れた山梨学院に 駒大高 8強リベンジ

駒大高(東京A)は山梨学院(山梨)を4―0で下し、2年連続で8強入りを果たした。初出場となった2010年度大会で、この日と同じ3回戦で敗れた因縁の相手に前半だけで3得点。終始試合を支配し、シュート数も21対3と圧倒した。滝川二(兵庫)は佐賀東(佐賀)に5―0で圧勝。2日の2回戦でも6―0で大勝しており、爆発力のある攻撃を披露した。5日に準々決勝が行われる。

セットプレーお返し3発!!

駒大高が、〝ホーム〟の駒沢で、ど派手な雪辱を果たし2年連続の8強だ。大野祥司監督(45)は「相手が山梨学院。リベンジという思いが強かった」と喜びをかみ締めた。初出場となった6大会前の3回戦では、山梨学院に0―1で敗れ、8強入りを逃した。因縁の相手に対し、前半だけで3得点。4点は3度目の出場で同校史上最多得点となった。

直接FKを決められた6大会前の山梨学院戦の映像は「自分たちの雰囲気が悪いときとかに何度も見てきた。セットプレーの怖さは言われてきた」と主将のDF高橋。この日は、お返しにコーナーキックから3発。身長177～183㌢の6人がゴール前に並んで、空中戦で圧倒し、キッカーのMF長井は「4パターンくらいあるが、こんなに入るのは珍しい」と振り返った。

リベンジ

自分たちの〝リベンジ〟も果たした。1―0で勝利した2日の高松商(香川)戦から連戦となったが、メンバーの数選手が、疲労回復効果があるといわれる水素を鼻から吸うためのチューブを持参し忘れてしまった。これに大野監督が激怒して、同夜のミーティングはなし。この日の朝の散歩で約20分間、選手たちに「(周りに)本気で感謝をしていないと諭した。試合中は「一歩引いて見てるだけ。選手たちを信じていた」と指揮官は指示を出さなかった。猛省したイレブンがこれに応えた。「気の緩みでくだらないオチを作ってしまった。1年間で最悪の雰囲気だった。ここで負けたら後悔する」と高橋を中心に奮起し、80分間集中して走り続けた。

初の4強入りをかけ、5日の準々決勝(ラクアリ)では佐野日大(栃木)と対戦する。背番号10のMF矢崎は「去年を超えることは、義務だと思っている」と気合。失敗を成功の糧とした駒大高が、新たな歴史に挑戦する。(古川 浩司)

◆得点ランキング 3得点で青森山田FW鳴海彰人(3年)、滝川二FW溝田大輝(3年)、正智深谷MF小山開喜(はるき、3年)の3人が並んでいる。2得点には青森山田MF高橋壱晟(3年)ら13人が名を連ねる。

▲▲後半12分、ダメ押しのゴールを決めて喜ぶ・駒大高・高橋(カメラ・川口 浩)

★山梨学院FW宮崎(2試合連続得点ならず合全で8強入り逃す)「競り合いも、走り、精神面で全部負けました。1年生でこの経験ができたのは大きいです。もっと練習できて、ここに帰ってきたい」

校名	準々決(5日)	準決(7日)	決勝(9日)
東福岡(福岡)			
東海大仰星(大阪)	等①		
正智深谷(埼玉)	埼12時5分		
青森山田(青森)	等②		
滝川二(兵庫)	埼14時5分		
前橋育英(群馬)	フ①		
佐野日大(栃木)	埼14時20分		
駒大高(東京A)	フ②		

【注】等は等々力陸上競技場、フは埼玉スタジアム2014、埼は12時5分、②は14時10分開始

◇準々決勝以降組み合わせ◇

3日・駒沢陸上競技場(5,783人)

山梨学院 0 (0-3 1-1) 4 駒大高
(山梨) (東京A)

▽得点者 【駒】村上、矢崎、西田、高橋

【山梨学院】			【駒大高】
大野 郁哉③	GK	鈴木 怜③	
野田 椋雅③		高橋 勇夢③	
堂地 勇輝③	DF	佐藤 瑠大③	
西 雅人③		斎藤 我空①	
森田 和樹②		村上 哲③	
小林 友也③		武智 悠人③	
降矢 涼平③	MF	西田 直也②②	
相田 勇樹③		栗原信一郎③	
大竹 悠生③		長井虎之介③	
藤原 拓海③	FW	矢崎 一輝③	
西野 隆男③		影山 克明③	

| | | |